



2021
January

2021年1月



Risk Analysis Research Center

CONTENS

- 01 1. 今月のトピックス
- 01 2. 各プロジェクトからのお知らせ
 - 金融・保険リスクの計量化と戦略的制御プロジェクト
 - データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト
 - リスク基盤数理プロジェクト
 - 環境情報に関する統計解析手法開発プロジェクト
 - 地震予測解析プロジェクト
 - 資源管理リスク分析プロジェクト
- 02 3. 新任教員の紹介
- 02 4. センター事務局からのお知らせ

1. 今月のトピックス

- Newsletter のデザインが、今月号から新しくなりました。現在はコロナ禍で活動が制限されておりますが、今後は活動報告などを写真を交えて紹介していく予定です。

2. 各プロジェクトからのお知らせ

■ 金融・保険リスクの計量化と戦略的制御プロジェクト

- 2021年5月17-18日に金融シンポジウムを実際に会場を借りて開催する予定です。コロナ禍のため開催形態が見通せない状況ではありますが、官民各方面の方に出演を依頼しています。

(所内責任者：山下 智志 教授)

■ データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト

- 12月11日に岡山商科大学の佐井至道教授、金沢大学の星野伸明教授、統数研の間野修平教授の研究グループが主催する研究集会「大規模データの公開におけるプライバシー保護の理論と応用」が開催されました。当該の研究集会は公的統計マイクロデータ研究コンソーシアムが共催しています。
- 公的統計マイクロデータ研究コンソーシアムにおいて、公的マイクロデータ・オンサイト利用施設の利用状況・利用意向およびコンソーシアムへの要望・意見を伺うためのアンケートを2021年1～2月頃実施する予定です。

(所内責任者：南 和宏 教授)

■ リスク基盤数理プロジェクト

- 11月26-28日に共同研究集会「無限分解可能過程に関連する諸問題」をオンライン(ZOOM)にて開催しました。

<https://sites.google.com/view/takaakishimura>

(所内責任者：志村 隆彰 准教授)

- 12月14日に松本市松本商工会館にてワークショップ「確率・統計・行列ワークショップ 松本2020」を開催いたしました。主催者は信州大学の沼田泰英准教授、滋賀大・統数研客員の竹村彰通教授、統計数理研究所の栗木哲教授の3名です。

<http://math.shinshu-u.ac.jp/~nu/html/workshop/20201214-shinshu/>

集会はハイブリッド形式で行われ、参加者18名のうちオフラインは8名、オンラインは10名でした。対面形式の研究発表討論は充実したものでした。またハイブリッド形式の集会運営も予想以上に順調で、今後はこの形式が主流になることを感じさせるものでした。

(所内責任者：栗木 哲 教授)

■ 環境情報に対する統計解析手法開発プロジェクト

- 2019年3月25-26日に開催されたISM Symposium on Environmental Statistics 2019の内容が「ISM 2019-EEST(Environmental and Ecological Statistics) special issue」に掲載されることが確定しました。本シンポジウムに参加したカナダのPierre R.Dutilleul教授(McGill University, Canada)及び統数研の島谷健一郎准教授と清水邦夫特命教授がゲストエディターとして参加しており、ISMシンポジウムの成果の一つとなっています。

<https://www.springer.com/journal/10651>

(所内責任者：島谷健一郎 准教授)

- ISM シンポジウムの過去の開催情報についてはリスク解析戦略研究センターの Web サイトにディレクトリを作成して格納しています。
https://www.ism.ac.jp/risk/ismsympo_archive.html

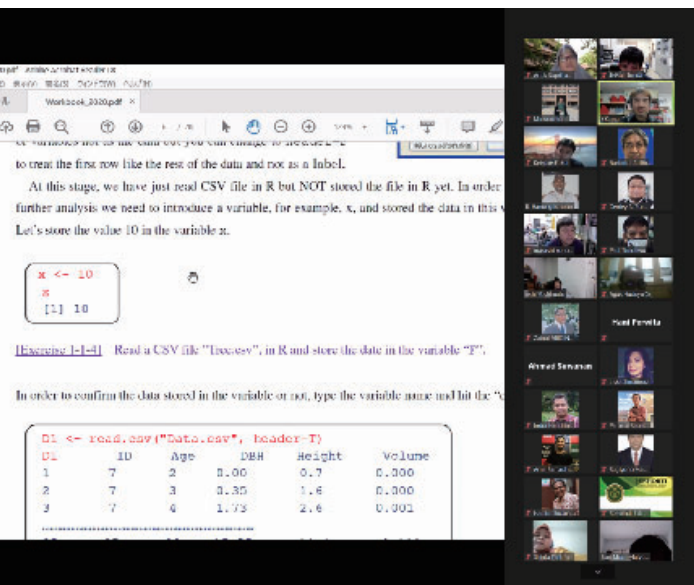
- 2021 年の 3 月頃に ANU の研究者と統数研の加藤昇吾准教授・間野修平教授とシンポジウムの開催を検討しています。
(所内責任者：金藤浩司 教授)

■ 地震予測解析プロジェクト

- AOGS2021 年大会にセッション「SE07 - Earthquake Mechanisms at Seismic Experimental Sites」を提案中です。
- JPGU2021 年大会にセッション「New insights in Earthquake predictability: modelling and forecasting」を提案中です。
(所内責任者：庄 建倉 准教授)

■ 資源管理リスク分析プロジェクト

- 11 月 24 日に沖縄で国際オンラインワークショップのトライアルを実施しました。
- 12 月 21-23 日の 3 日間に渡り、リスク解析戦略研究センター、PERHEPI インドネシア農業経済学会との共催により、「Application of "R" Software for Statistical and Econometric



Analysis in 2020, Indonesia ~Level 1~」をオンラインワークショップとして開催しました。3 日間で、延べ 141 名が参加しました。(1 日目：58 名、2 日目：46 名、3 日目：37 名)

(所内責任者：吉本 敦 教授)

2. 新任教員の紹介

リスク解析戦略研究センターに 12 月 1 日付けで着任した新任教員をご紹介します。

熊 子瑤 特任助教

地震予測解析プロジェクト

I am glad to join ISM as a project assistant professor from December 2020. I have just graduated from Peking University with a PhD in solid geophysics. My major study field is Bayesian inversion, solution of GNSS strain rate, seismic hazard modeling, tidal stress triggering on earthquakes, etc. I really like this opportunity of joining ISM and enjoy the convenient working environment and excellent equipment of ISM. And working here gives me an opportunity to communicate with professors in the same field. I am looking forward to completing more research projects here.

3. センター事務局からのお知らせ

12 月のリスクセンター運営会議の議題

- PD 公募の状況と候補者の評価
- 本年度予算の執行予定の確認
- 来年度雇用予定の PD, 補佐員及び人件費について
- 来年度の客員教員の申請について
- ニュースレターの刷新について
- 各プロジェクトからの報告
- その他

次回の会議は 2021 年 1 月 13 日 (水) 11:00 ~ の予定です。

2021/1/4